

NEDO Challenge

Quantum Computing  "Solve Social Issues!"

解決案募集説明会

令和7年4月22日

NEDO Challenge, Quantum Computing "Solve Social Issues!" 事務局

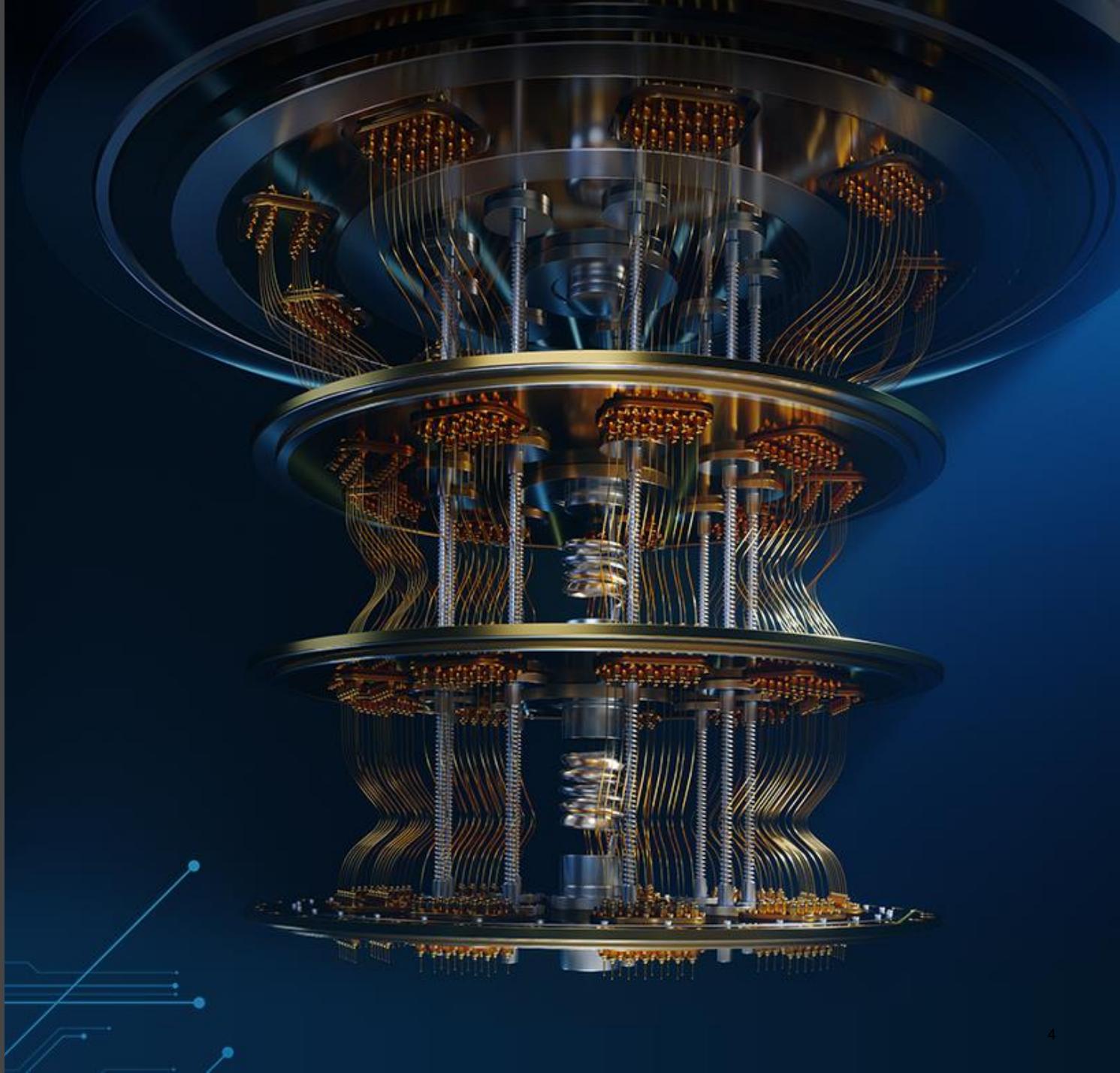
目次

- 本事業について
 - 懸賞金プログラム
 - 量子懸賞金事業とは
 - 量子懸賞金事業の実施内容と狙い
 - 解決案募集（計算環境利用希望者募集）の位置づけ
 - 全体スケジュール
- 解決案募集について
 - 解決案募集のスケジュール
 - エントリー者の資格
 - エントリー方法
 - 応募申請書
 - スクリーニング方法
 - 提供環境の概要
 - 研究開発に対するサポート（メンタリングプログラム）
- 成果物募集について
 - 成果物募集の概要
 - 最終審査の概要
- ご質問の受付

本事業について

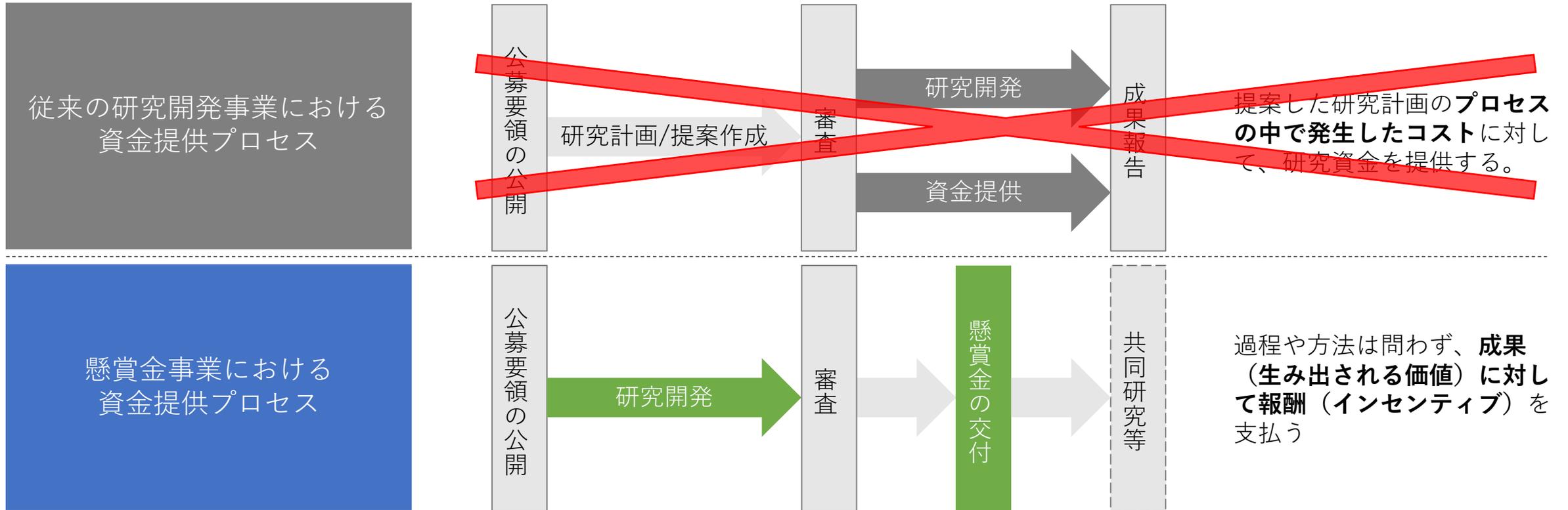
NEDO Challenge

Quantum Computing *"Solve Social Issues!"*



懸賞金プログラムとは

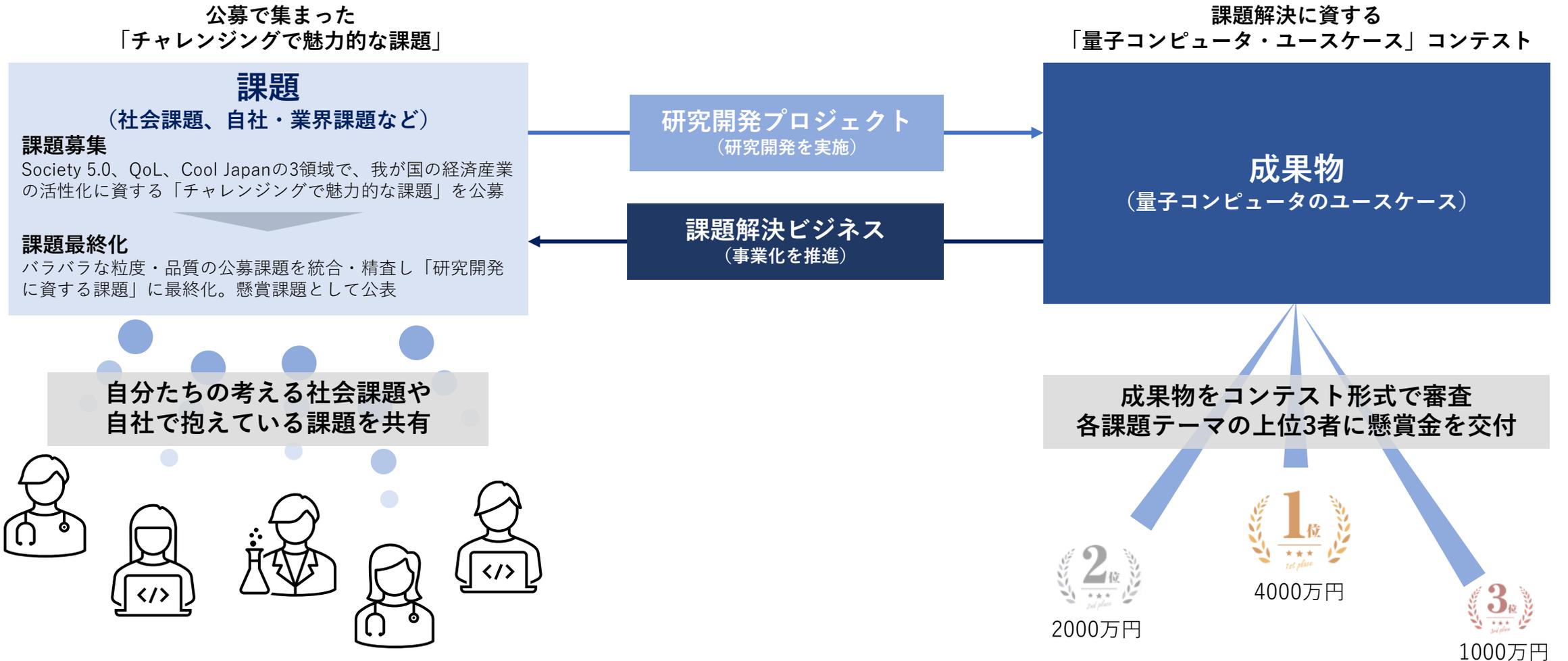
懸賞金事業は過程や方法は問わず、研究成果を評価し、懸賞金を支払う仕組みであり、将来の社会課題解決や新産業創出につながるシーズをいち早く発掘し、共同研究等の機会創出、事業化の促進をねらう事業。



参加主体のモチベーションを向上させることにつながり、委託・補助と比べ、解決に向けたアプローチが定まっていなかったような課題への対応、課題解決に適した技術・アイデアを有する人材の発掘、企業に内在する技術を事業化のために洗練する機会として活用することが、有効であり、**将来の社会課題解決や新産業創出につながるシーズをいち早く発掘し、共同研究等の機会創出、事業化の促進をねらう。**

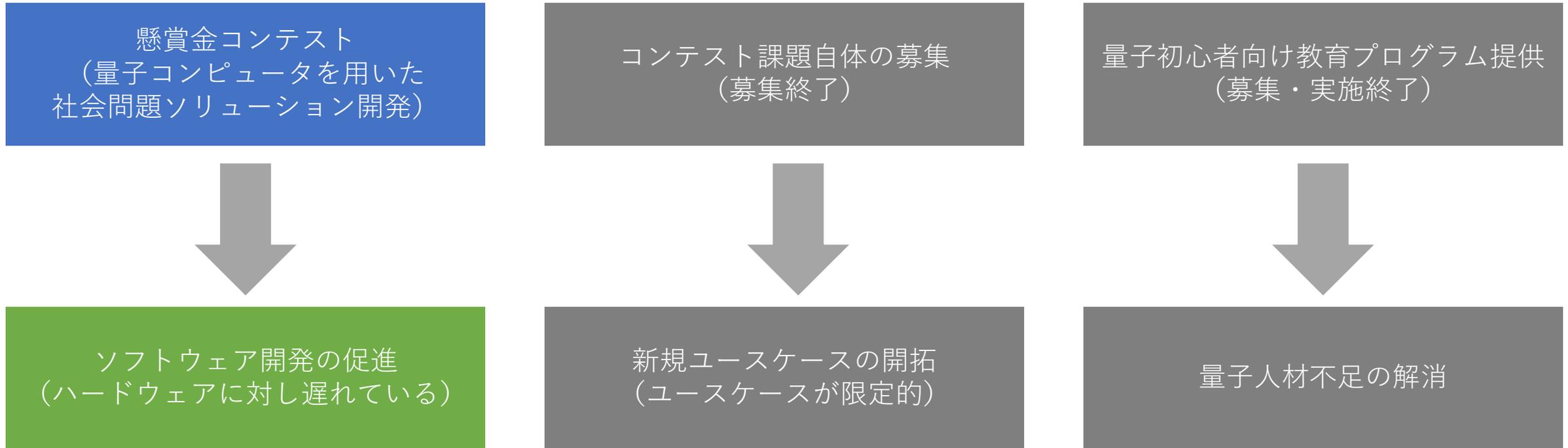
量子懸賞金事業とは

量子懸賞金事業では、社会課題や自社・業界課題の解決に資する優れた量子コンピュータのユースケースを成果物とする懸賞金コンテストを開催し、成果を通じて事業化を促進することで、将来の課題解決や新産業創出を目指している。



量子懸賞金事業の実施内容と狙い

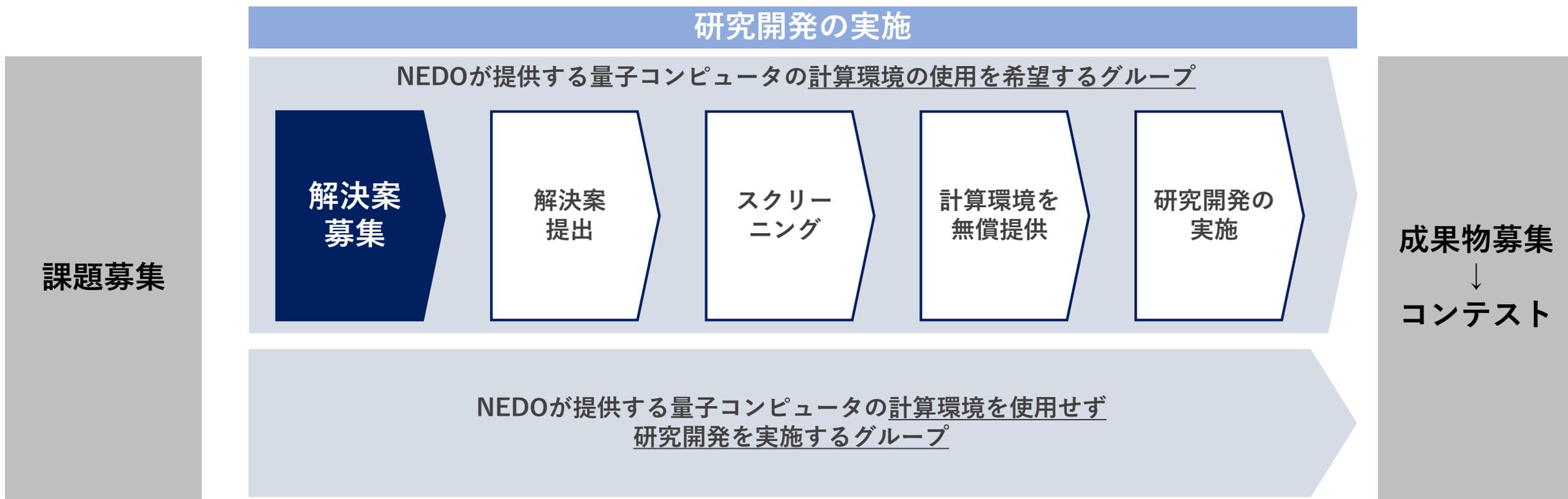
本事業では懸賞金コンテストに加え、コンテスト課題自体の募集および量子初心者への教育提供を行うことでソフトウェア開発の促進、ユースケース開拓、人材不足への対応を狙っている。



解決案募集（計算環境利用希望者募集）の位置づけ

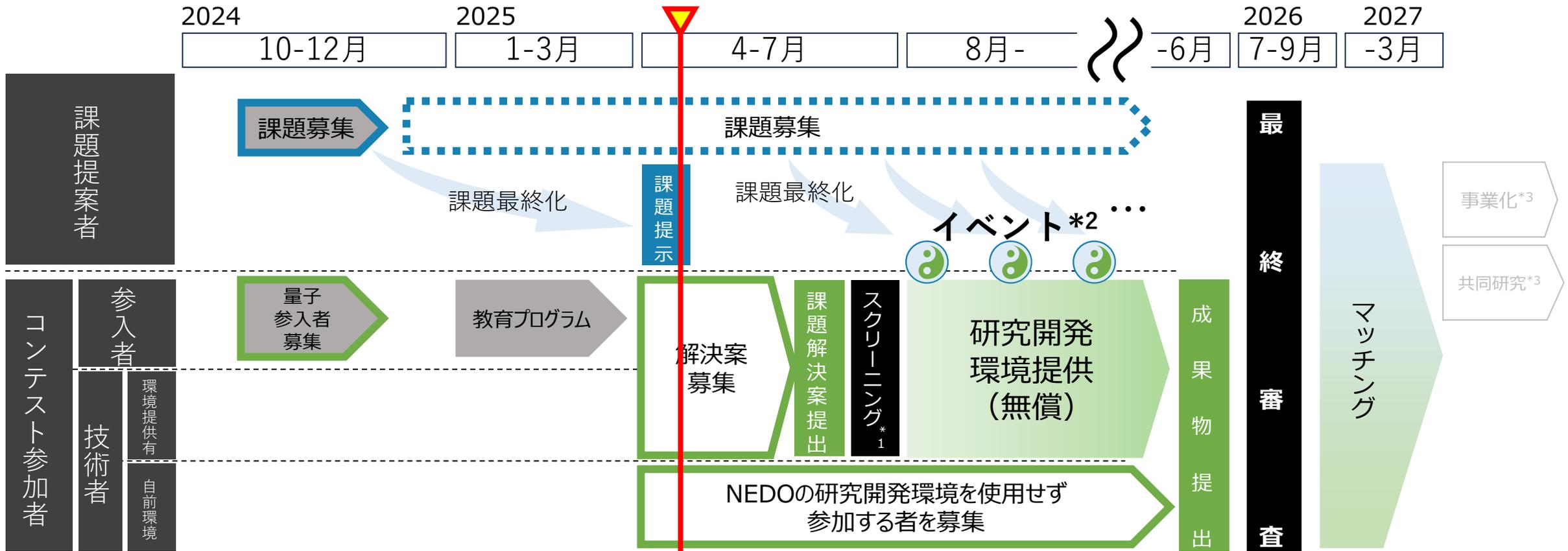
課題解決に資するユースケース（成果物）に取り組む研究開発プロジェクトのうち、NEDOが提供する量子コンピュータの計算環境の利用を希望するものを「解決案募集プロセス」にて募集する。

※本プロセスを経ず自前の計算環境等を活用し、「成果物募集プロセス」で成果物を提出して、コンテストに参加いただくことは可能です



全体スケジュール

課題募集、教育プログラム参加者募集、懸賞課題（初版）公開が完了し、現在は解決案募集中（計算環境希望者募集中）。今後、スクリーニングを経て計算環境提供及び成果物募集、最終審査、表彰式を実施予定。



*1 開発環境利用のための選抜

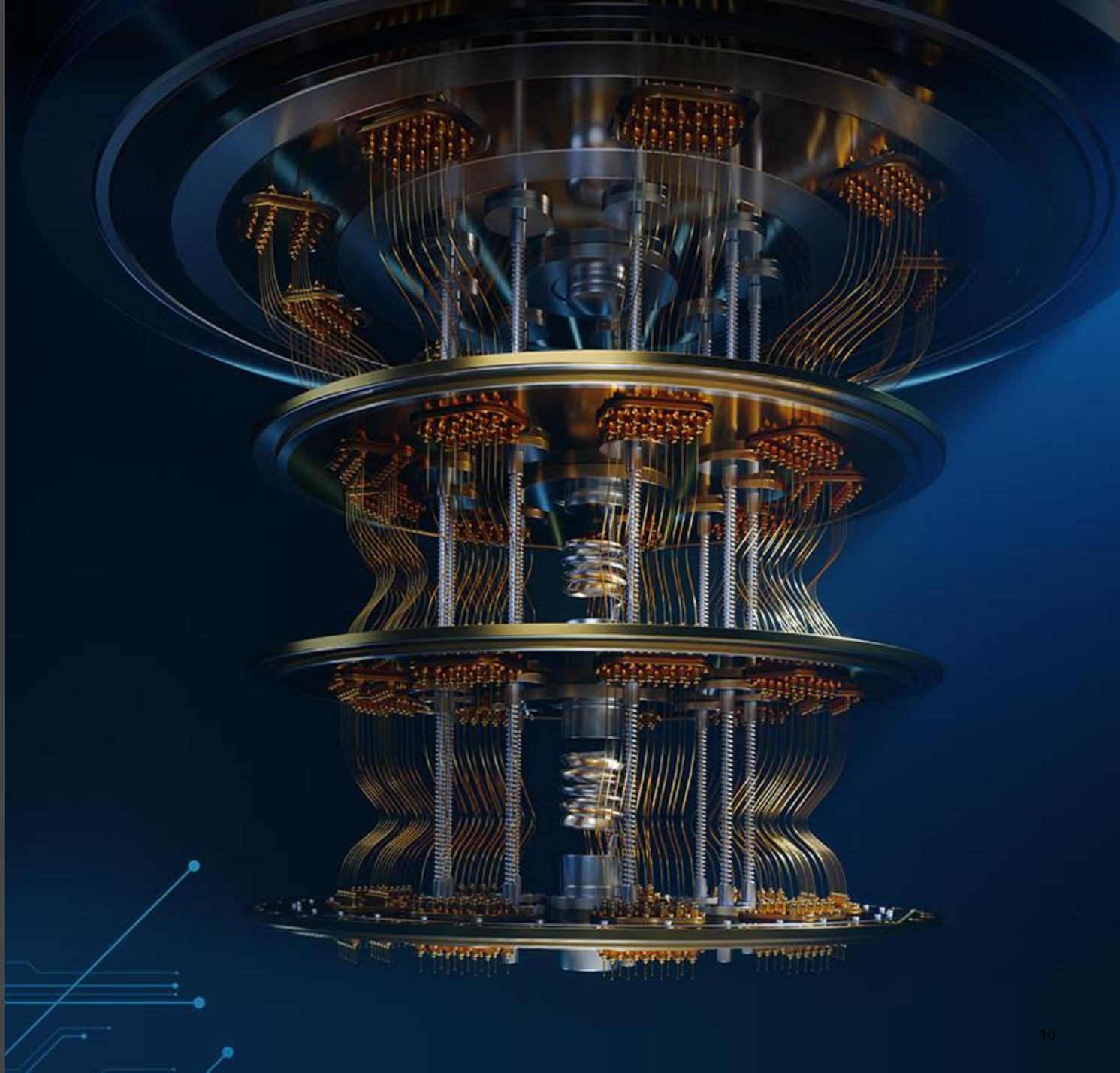
*2 新しい課題の提示、新しい解決案の提出、課題提案者と参加者の交流イベントを複数回実施

*3 事業化・共同研究は中長期的な取り組み。(本懸賞金事業の対象外)

解決案募集 について

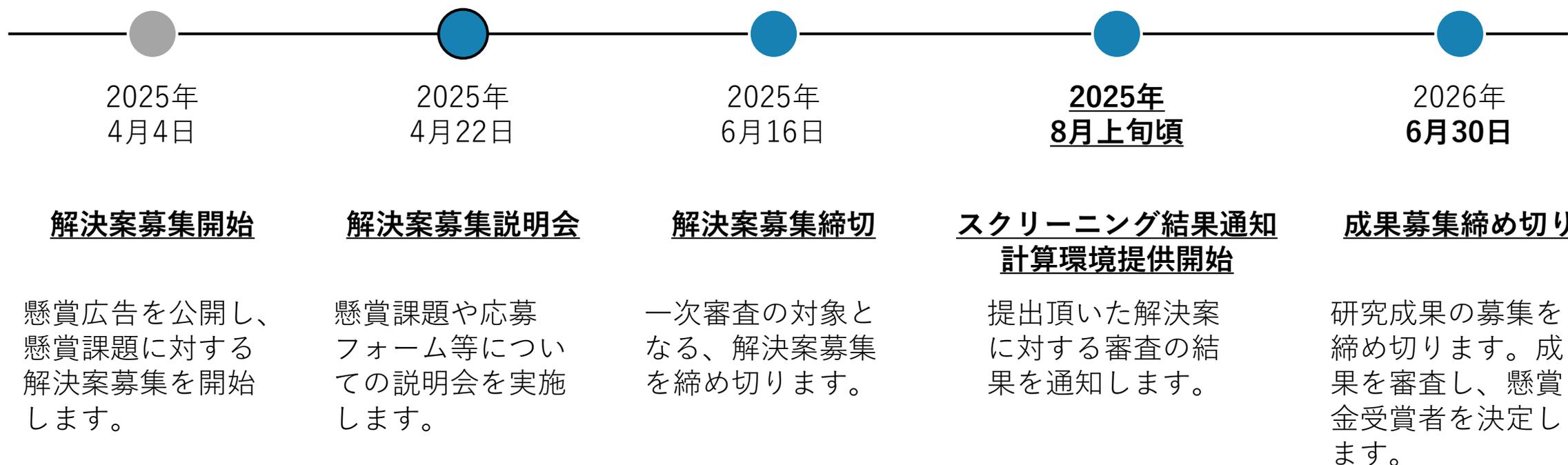
NEDO Challenge

Quantum Computing  "Solve Social Issues!"



解決案募集のスケジュール

計算環境利用希望者からの応募を6月16日まで受け付け、審査委員会でのスクリーニングを経て、2025年8月上旬に結果通知を経て、研究開発環境を提供し、2026年6月下旬に研究成果を提出いただく予定。



課題解決案エントリー者の資格

エントリー者は、以下に示す①～⑥を満たすこと。

- ① 原則、**日本国に籍を有する者（法人、個人、グループ）が代表者として応募することとし、当該エントリー者が日本国内に本申請に係る主たる技術開発のための拠点を有していること。ただし、エントリー代表者が法人としてエントリーする場合は代表法人が日本国内に本申請に係る主たる技術開発のための拠点を有している場合、エントリーすることができることとする。また、エントリー代表者が所属法人と関係なく、個人としてエントリーする場合は、エントリー代表者が日本国に籍を有している場合、エントリーすることができることとし、エントリー代表者が外国籍の場合、日本国内に居住していることに加え、日本の企業/大学等の団体に所属していることの証明または日本の企業/大学等からの推薦を必要とする。**
- ② 事業管理上、NEDO の必要とする措置を適切に遂行できること。
- ③ NEDO「懸賞金の交付等に関する規程」第5条（応募者の暴力団排除に関する誓約）の事項のいずれにも該当しないこと。
- ④ 企画運営事業者（PwC コンサルティング合同会社）と利害関係にないこと。
- ⑤ 解決案提出において、解決案提出の締切日時までに解決案を提出すること。
- ⑥ 「補助金交付等停止措置」に該当中の者ではないこと。「補助金交付等停止措置」の該当者は NEDO HP 内に掲載されている者とする。

課題解決案エントリー方法

エントリー希望者は、「課題解決案エントリー者の資格」を満たしていることを確認し、事務局の指定する様式に従って、期限内に指定された方法で申し込みを行う必要がある。**エントリー様式：下記の専用サイトに掲載された様式をダウンロードして記入すること（原則日本語で記入すること）**

- ・ <https://qc-challenge.nedo.go.jp/>
- ・ （様式1）：申請書
- ・ （様式2）：申請者情報（法人用・個人用）
- ・ （様式3）：利害関係確認書
- ・ （様式4）：保護者承諾書（未成年者が応募する場合）

※法人として応募する場合で、（様式2）へのURL記載がない場合、法人の紹介カタログや定款等、事業の概要が分かる資料を提出すること。また、その他、必要となる書類がある場合には別途提出することができる。

● **エントリー申請先：必要な様式、その他資料を下記の方法で事務局に申請すること 専用サイトに掲載された専用フォームより記入済みのファイルをアップロードする。**

<https://www17.webcas.net/form/pub/nedo-quantum-computing/qc-challenge-nedo-p>

応募申請書 (1/3)

応募申請書の各項目記載方法は以下の通りです。

応募申請書	
提案名称 (必須)	※ご提案の内容を端的に表した名称を設定して下さい。 (50文字以内)
応募チーム名 (必須)	※応募者のチーム名を記載ください。
選択課題(必須)	
選択課題ID	※課題リストの中から取り組みたい課題を選択し、課題IDを記入ください。
選択課題名	※課題リストの中から取り組みたい課題を選択し、課題名を記入ください。
関連技術(必須)	
事務局より提供する計算環境を利用する際に活用する想定 の量子技術を選択してください。 ※複数回答可	<input type="checkbox"/> 量子機械学習 <input type="checkbox"/> 量子シミュレーション <input type="checkbox"/> 量子最適化 <input type="checkbox"/> その他 (※自由記述 ブラインド量子計算など)

【重要】 スクリーニング後、スクリーニングを通過したチームの「応募チーム名」および「選択課題名」は専用サイトにて公開いたしますので、ご承知おきください。

応募申請書 (2/3)

応募申請書の各項目記載方法は以下の通りです。

提案の概要(必須)	
課題に関する認識・背景	※本提案の取り組み内容で解決目指す「社会課題」や「事業課題」について、課題リストの内容に追加で記載したいことなどを背景のサマリーを500字以内で記載してください。文章を補足する図表を1点まで入れても構いません。
課題解決に向けた技術課題	※本提案の取り組み内容で解決目指す「技術課題」を200字以内で記載してください。 ・上記の課題はどのような技術課題にブレイクダウンできるのか ・「その技術課題は、なぜ現行技術では解決が困難なのか」などについて、説明してください。
研究開発内容の概要	※提案のサマリーを1000字以内で記載してください。文章を補足する図表を3点まで入れても構いません。 ・解決案の内容・アプローチ ・開発する対象(開発予定のアルゴリズム/ソフトウェア/ツールの用途・機能) ・検証・実証方法(原理検証の可能性) ・解決案の社会実装に向けたアイデア
研究開発内容の量子有用可能性	※提案する解決案に対して量子コンピュータを利用することの有効可能性を200字以内で記載してください。

応募申請書 (3/3)

応募申請書の各項目記載方法は以下の通りです。

提案の概要(必須)	
研究開発内容の新規性・独自性	※新規性・独自性に関する説明を200字以内で記載してください。
実用化による技術・経済・社会への効果	※予定している開発を進めたことによる成果が社会全体への波及効果が期待できるものであることについて、500字以内で記載してください。文章を補足する図表を1点のみ入れても構いません。
研究開発の体制	
※本項は審査委員・事務局からのアドバイス・サポート等検討のために活用し、提案の評価に一切影響しません。	
※研究開発におけるメンバーの役割と関係性について整理して示してください。 例:量子ソフトウェア技術者1名、機械学習技術者1名	
実施スケジュール(必須)	
※本項は審査委員・事務局からのアドバイス・サポート等検討のために活用し、提案の評価に一切影響しません。	
※スクリーニング通過後から最終審査まで(2025年7~2026年6月)で開発するためのスケジュールを記載してください。	

申請者情報_法人版

申請者情報の各項目記載方法は以下の通りです。法人として応募される場合は法人のシートに必要な事項をご記入ください。

「NEDO懸賞金活用型プログラム/量子コンピュータを用いた社会問題ソリューション開発/ NEDO Challenge, Quantum Computing “Solve Social Issues!”」 に係る懸賞広告への応募申請書（申請者情報）【法人用】	
【応募手順】 ① 以下のフォームから必要事項と提案内容を記入の上、申請してください。	
応募申請書	
提案名称	
応募チーム名	
法人概要	
法人名 ※必須	株式会社〇〇
法人代表者名 ※必須	取締役社長 氏名
法人番号	13桁の番号
設立年月日	年 月 日
法人所在地	
郵便番号 ※必須	〇〇〇-〇〇〇〇
都道府県 ※必須	
市区町村 ※必須	
町名番地	
ビル建物名	
法人の主な活動	主な活動を簡潔に記載してください。また、法人の紹介カタログや定款等、事業の概要が分かるウェブサイトイメージのURLを記載してください。
ウェブサイトが無い場合、法人の紹介カタログや定款等、事業の概要が分かる資料をファイル名に法人名を入れて添付してください。（10MBまで）	

【代表法人】連絡窓口	
氏名 ※必須	姓 名
氏名ふりがな ※必須	せい めい
所属部署名	〇〇株式会社〇〇課 大学・国研等の場合は、所属研究室の最小単位まで記載してください。
役職	課長
郵便番号	
都道府県	
市区町村	
町名番地	
ビル建物名	
電話番号（直通）	
※必須	
メールアドレス※必須	
チームメンバー	
※以下チームメンバーがいる場合、主要メンバー10名まで記載してください。 （同じ法人所属の場合は、法人概要部分は、法人名のみ記載すること。）	
【参加法人①】応募者	
法人名	株式会社〇〇
法人代表者名	取締役社長 氏名
設立年月日	年 月 日
法人所在地	郵便番号 住所
法人の主な活動	主な活動を簡潔に記載してください。また、法人の紹介カタログや定款等、事業の概要が分かるウェブサイトイメージのURLを記載してください。
ウェブサイトが無い場合、法人の紹介カタログや定款等、事業の概要が分かる資料をファイル名に法人名を入れて添付してください。（10MBまで）	
氏名 ※必須	姓 名
氏名ふりがな ※必須	せい めい
所属部署名	〇〇株式会社〇〇課 大学・国研等の場合は、所属研究室の最小単位まで記載してください。
役職	課長
所属所在地	郵便番号 住所
電話番号（直通）	
メールアドレス	

申請者情報_個人版

申請者情報の各項目記載方法は以下の通りです。所属団体と関係なく、個人として応募される場合は個人のシートに必要な事項をご記入ください。

「NEDO懸賞金活用型プログラム/量子コンピュータを用いた社会問題ソリューション開発 NEDO Challenge, Quantum Computing “Solve Social Issues!”」 に係る懸賞広告への応募申請書（申請者情報）【個人用】	
【応募手順】	
① 以下のフォームから必要事項と提案内容を記入の上、申請してください。	
応募申請書	
提案名称	
応募チーム名	
【代表者】連絡窓口	
氏名 ※必須	姓 名
氏名ふりがな ※必須	せい めい
電話番号（直通） （※1） ※必須	
メールアドレス （※1） ※必須	
居住地住所	
郵便番号	
都道府県	
市区町村	
町名番地	
ビル建物名	

【代表者】国籍 所属 所在地	
国籍 ※必須	
所属法人（※2）	
所属部署名（※2） （※3）	
役職（※2）	
郵便番号	
都道府県	
市区町村	
町名番地	
ビル建物名	
（※1）電話番号、E-mailアドレスは個人又は所属先のどちらでも構いません。必要時にすぐにご対応可能な情報を記載してください。 （※2）法人に所属していない場合は、「なし」と記載してください。 （※3）大学・国研等の場合は、所属研究室等の最小単位まで記載してください。 ・複数の応募者を含むグループとしてご応募される場合は、応募者全者についても次頁以降に記載してください。	
チームメンバー	
※以下チームメンバーがいる場合、主要メンバー10名まで記載してください。	
【メンバー①】応募者	
氏名 ※必須	姓 名
氏名ふりがな ※必須	せい めい
国籍	
電話番号（直通）	
メールアドレス （※1）	
所属法人（※2）	
所属部署名（※2） （※3）	〇〇株式会社〇〇課 大学・国研等の場合は、所属研究室の最小単位まで記載してください。
役職（※2）	課長
所属所在地	郵便番号 住所

利害関係者確認書

公平・公正な審査のため、「応募者氏名」、「所属法人・部署」及び「技術的なポイント」をご記載ください。審査員に提示し、利害関係者に当たるか、判断するために活用いたします。

応募者の氏名及び所属組織・部署

- ・申請者情報（様式2）の「連絡窓口」に記載の「氏名」「所属法人・部署名」を記載してください。
- ・複数の応募者を含むグループとしてご応募される場合は、応募者全者についても記載ください。

（記載例）氏名／所属法人・部署

- 〇〇 〇〇／株式会社〇〇 中央研究所
- 〇〇 〇〇／国立大学法人〇〇大学 〇〇学科〇〇研究室
- 〇〇 〇〇／国立研究開発法人〇〇 〇〇センター〇〇グループ
- 〇〇 〇〇／所属組織なし

技術的なポイント

本書類の情報を受けた審査員が応募者との競合関係を判断できるように、成果の技術的なポイントを問題ない範囲で記入してください。

記載欄

（利害関係者とお考えになる者がいる場合には、任意でご記載ください。）

応募フォーム (1/2)

応募フォームから代表者の氏名やメールアドレスをご記入のうえ、各種同意事項への記入および応募申請書のアップロードをお願い致します。

**NEDO懸賞金活用型プログラム／
量子コンピュータを用いた社会問題ソリューション開発
課題解決案 応募フォーム**

お名前を入力してください。 ※ 必須

姓 名

メールアドレスを入力してください。 ※ 必須

以下の応募要件を満たしていることを確認し、左の欄の口を入れてください。 ※ 必須

原則、日本国に籍を有する者（法人、個人、グループ）が代表者として応募することとし、当該エントリー者が日本国内に本申請に係る主たる技術開発のための拠点を有していること。ただし、エントリー代表者が法人としてエントリーする場合は代表法人が日本国内に本申請に係る主たる技術開発のための拠点を有している場合、エントリーすることができることとする。また、エントリー代表者が所属法人と関係なく、個人としてエントリーする場合は、エントリー代表者が日本国に籍を有している場合、エントリーすることが出来ることとし、エントリー代表者が外国籍の場合、日本国内に居住していることに加え、日本の企業/大学等の団体に所属していることの証明または日本の企業/大学等からの推薦を必要とする。

(様式1) 応募申請書をアップロードください。
※ファイル形式：docxのみ 10MBまで ※ 必須

選択されていません

(様式2) 申請者情報のファイルをアップロードください。 |
※ファイル形式：xlsxのみ 10MBまで ※ 必須

選択されていません

(様式3) 利害関係者確認書をアップロードください。
※ファイル形式：docxのみ 10MBまで ※ 必須

選択されていません

未成年の方が応募する場合は保護者承諾書をアップロードください。
※ファイル形式：pdfのみ 10MBまで

選択されていません

応募フォーム (2/2)

応募フォーム中には利用を希望する計算環境について、アンケートもございますので、ご記入をお願い致します。なお、こちらは必要リソース量の見積もりに活用するもので提案の評価には影響しません。

利用を希望する計算環境の方式をご記入ください。※本項は提案の評価に一切影響しません。また、以下の選択肢以外に希望する計算環境がございましたら、その他にご記入ください。なお、内容によりお応えできない可能性があります。(必須・複数回答可) ※必須

- 超伝導方式
- イオントラップ方式
- アニールマシン
- GPUシミュレータ

その他

計算環境を利用する人数は何名程度かご記載ください。

※本項は提案の評価に一切影響しません。 ※必須

2名の利用を予定

実施する開発における必要計算リソース量（概念検証に必要なビット数、想定される月次での使用時間想定など）について、可能な範囲でご回答ください。

※本項は提案の評価に一切影響しません。

必要なビット数、想定される月次での使用時間想定など

スクリーニング方法

スクリーニング審査では、下記の目標水準に示す条件を満たすことが期待できる解決案であるか確認を行う。なお、エントリー者が多数の場合には、審査基準に照らして、より高い評価を得ることが期待される解決案を優先する。

● 審査方法

提出書類を基に、書類審査を実施する。不足する情報がある場合には、必要に応じて事務局より問い合わせを行う。

● 審査基準

スクリーニング審査では、各課題テーマで以下に示す審査基準を基に審査を行う。

解決案の新規性・独自性、解決案により期待される社会・ビジネス・技術インパクト、量子有用性、研究妥当性、実装可能性

● 目標水準

申請する解決案は、各課題テーマで下記の目標水準を満たす必要がある。

- 申請された解決案に一定の新規性が認められる。
- 量子コンピュータ、アニーリングマシンもしくはシミュレータを利用することによる有用性を出せる可能性がある。
- 提案する解決案が課題解決に関連している。
- 2025年6月時点で利用可能な計算環境において、原理検証が可能な見込みがある。

提供環境の概要

産業技術総合研究所のABCI-Qをはじめとし、IBM社の超伝導方式、Quantinuum社のイオントラップ方式、Eviden社シミュレータを提供する。

産業技術総合研究所



※提供するのはABCI-Q

ゲート式

シミュレート[®] アニリング

超伝導



中性原子



シミュレータ



超伝導

IBM Quantum

イオントラップ



シミュレータ

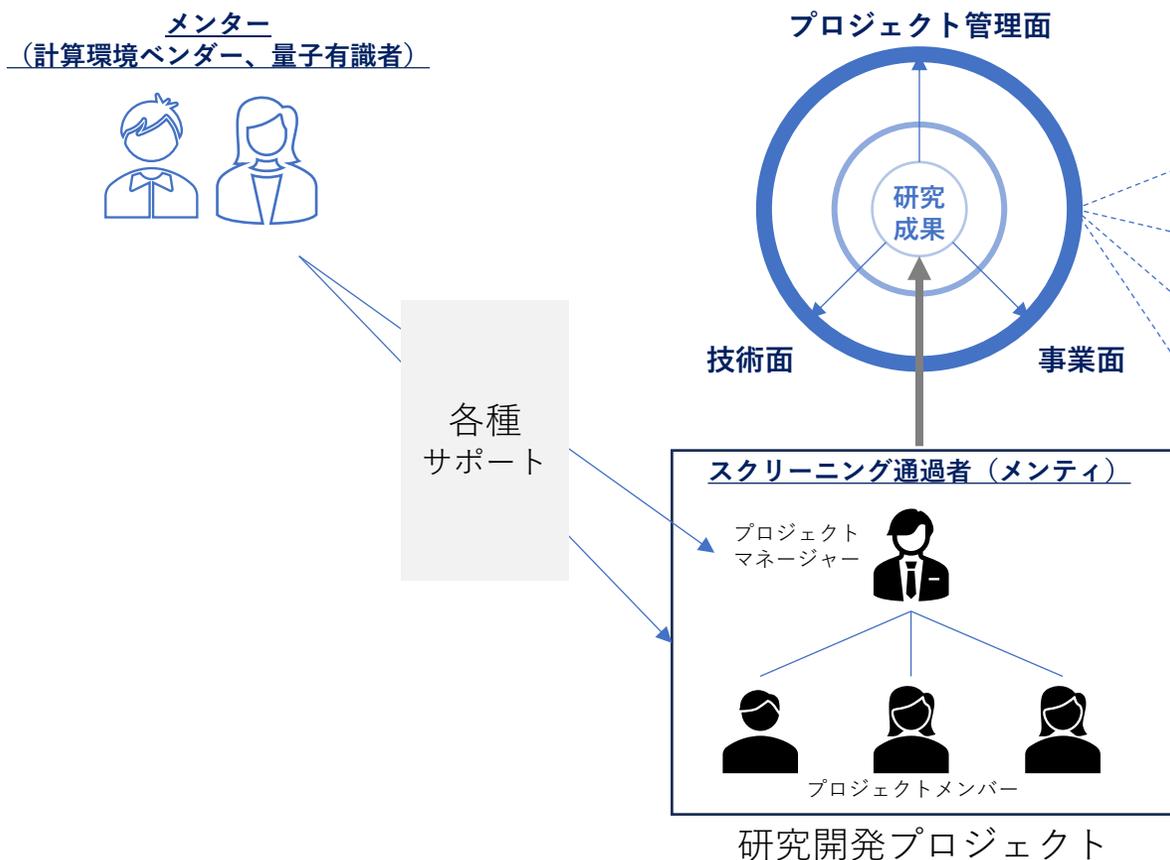
Qaptiva802環境
(Eviden社提供)

* 記載されている提供環境は、現時点での案であり、提供時期や提供環境については今後変更される可能性がある。
詳細については、量子懸賞金事業の専用サイトで公開予定。

研究開発に対するサポート（メンタリングプログラム）

スクリーニング通過者に対しては、計算環境を最大限に活用した円滑なユースケース開発の実現および、開発した成果物の確実な社会・産業への実装が実現できるように、様々な専門家（メンター）による適時・適切なサポート（メンタリングプログラム）を受けられるように手配させていただく

メンタリングプログラムの全体像



主な支援メニュー

- 量子コンピュータの計算環境に係る利用サポート
- 課題応募者とのマッチング機会の提供
- 課題領域の業界トレンドに関する最新事例・動向の紹介
- 事業化・共同研究の実現に向けた支援
 - ✓ 企業とのマッチング機会の提供
 - ✓ 事業化に向けたスキル・ノウハウ提供
 - ✓ 関連する政府事業に関する情報提供 . . .

⋮

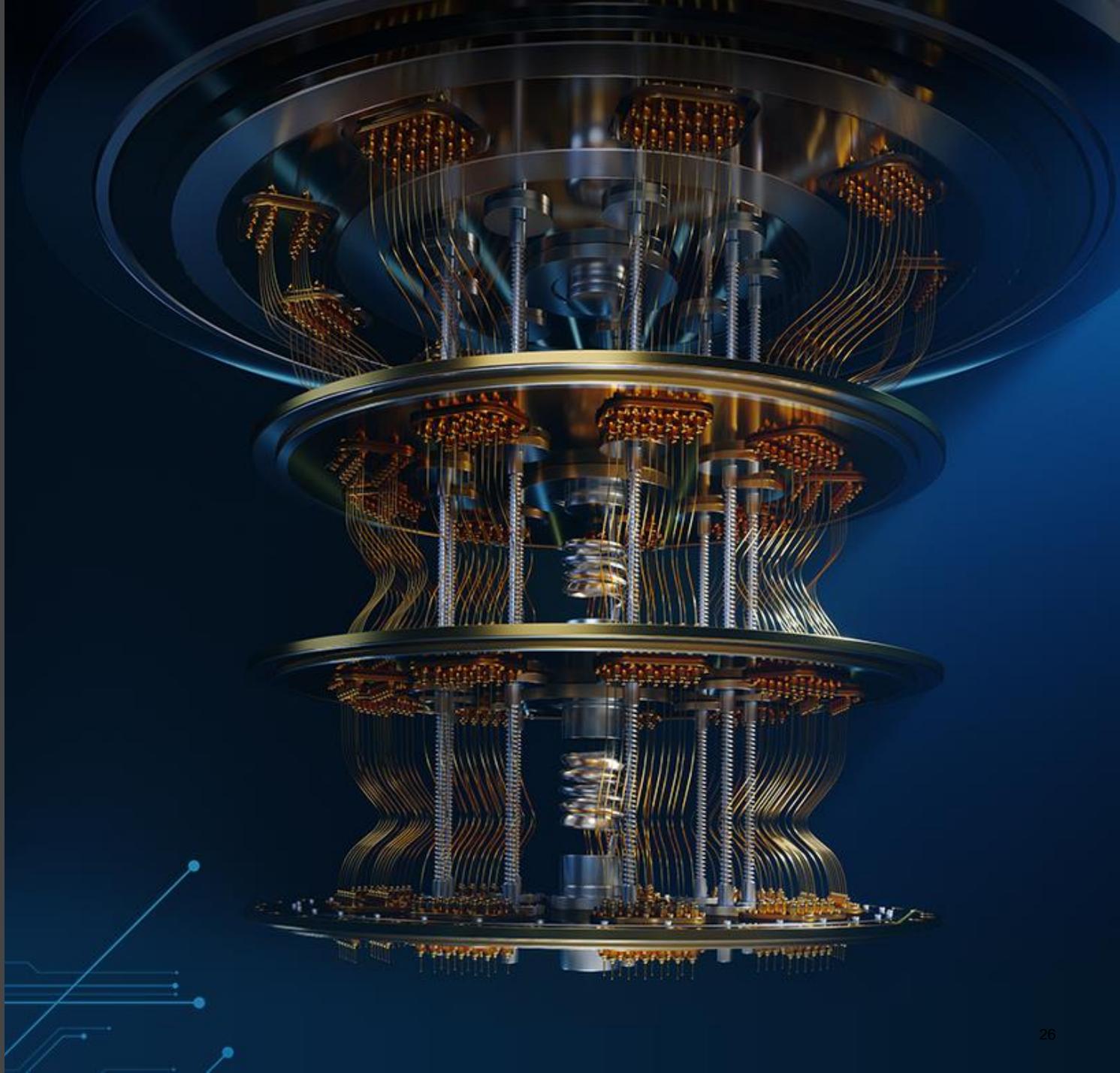
解決案募集に関する重要な留意事項

- 提供する計算環境を利用する者は**利用後、2か月以内に結果報告を作成し、NEDOへ提出する必要がある**。なお、成果物募集への応募としての**成果提出をもって、計算環境の結果報告の代替とすることも可とする**。
- **計算環境の利用には別途定める利用資格が課される**ことに留意すること（利用者の居住地に関する制限等が課される場合がある）。なお利用計算環境およびその利用にあたっての資格に関する情報は本事業専用サイトにおいて公表する。
- **データ提供について、提供元企業が別途定める利用資格が課される**ことに留意すること。
- **本懸賞広告への応募に係る提出書類に記載された情報のうち秘密事項以外については、事務局が広報 PR のために、雑誌、書籍、ウェブサイト、メールマガジン等の各媒体で発表又は利用する可能性がある**ことにつきご了承ください。これに伴い、応募者が記載した情報の一部を要約・翻訳等の変更を行うことがある。
- 提出書類により事務局が取得した個人情報については、以下の目的以外に利用することはない（ただし、法令等により提供を求められた場合を除く）。
 - ・ 解決案の審査・選考・事業管理
 - ・ スクリーニング後の事務連絡、資料送付等
 - ・ 申請情報を統計的に集計・分析し、申請者を識別・特定できない形態に加工した統計データ作成

成果物募集 について

NEDO Challenge

Quantum Computing  "Solve Social Issues!"



成果物募集の概要

応募者による研究開発の成果をコンテスト形式で審査し、目標水準以上の成果を上げた者のうち各課題テーマで上位3者に対して懸賞金を交付する。

領域1 Society 5.0 1位：4,000万円、2位：2,000万円、3位：1,000万円
領域2 QoL 1位：4,000万円、2位：2,000万円、3位：1,000万円
領域3 Cool Japan 1位：4,000万円、2位：2,000万円、3位：1,000万円
その他、特別賞を設ける可能性があります。

成果物募集の期間：応募（成果提出）締切日：**2026年6月30日**

提出する成果は「国の競争的研究費（内閣府の「競争的研究費制度」に該当するもの）」のみで作製されたものではないこと

- 最終審査への応募方法：応募方法については決定次第、本事業専用サイトにて公表する。
- 成果物募集に係る説明会の開催方法：開催方法・開催日時は決定次第、本事業専用サイトにて公表する

受賞者に対しては、コンテストの結果（順位、懸賞金額、目標の達成度等）を通知し、NEDOのホームページにおいて受賞者、順位、目標の達成度等を公表する。公表する受賞者は受賞者の代表者とし、法人であれば法人名、個人であれば個人名を公表する。なお、公表において、ニックネーム等は不可とする。

最終審査の概要

最終審査（2026年7月頃）では、各課題テーマで下記の審査基準に沿って審査を行い、懸賞金交付者を決定する。

● 審査方法

最終審査は、**提出書類による審査**を行い、必要に応じて**ヒアリング審査**や**資料の追加**、**代表者面談等**を実施する場合がある。

● 審査基準

最終審査では、各課題テーマで以下に示す審査基準を基に審査を行う。

成果物の新規性・独自性、成果物の社会・ビジネス・技術インパクト、量子有用性、研究妥当性、実装可能性

● 目標水準

応募する成果物は、各課題テーマで下記の目標水準を満たす必要がある。

- 提出された成果に一定の新規性が認められる。
- 量子コンピュータ、アニーリングマシンもしくはシミュレータを利用することによる有用性を出せる可能性がある。
- 提出された成果が課題解決に関連している。
- 量子コンピュータ、アニーリングマシンもしくはシミュレータにより、検証を行った成果が含まれている。
- 社会実装・実現に向けた将来計画が検討されている。

ご質問の受付

本資料以外の詳細については、本事業専用Webサイトに記載の内容をご覧ください。

<https://qc-challenge.nedo.go.jp/>

よくあるご質問は上記HPのFAQに公開しておりますので、適宜ご参照ください。
(随時更新しております。)

【お問い合わせ】

ご質問事項は以下の事務局あてにメールにてご提出ください。

NEDO Challenge, Quantum Computing “Solve Social Issues !” 事務局

メール : qc-challenge@nedo-challenge.jp